

令和3年度事業計画

一般社団法人 滋賀県造林公社

1 基本方針

令和3年度は、「第3期中期経営改善計画（令和3年度～令和7年度）」の初年度であり、新たな基本方針に基づき、「中期経営改善計画」の目標達成に向けて各事業に取り組む。

森林整備は、公益的機能の持続的発揮のため、事業地の状況に応じた効率的な保育施業等を実施するとともに、基幹となる作業道等の整備を推進していく。木材の生産および販売については、生産性の向上を図るとともに収益性の高い木材販売に努める。また、分収造林契約の変更等については、伐期を見据えた集中的かつ効果的な交渉を実施する。

「中期経営改善計画」の進行管理については、引き続き、外部有識者による経営評価委員会の意見を踏まえ、前年度の事業実施状況等について自己評価を実施し、事業内容や実施方法の改善等を行う。

これらの取組により、健全な経営の確保を図り、琵琶湖と淀川を守りつつ地域の木材生産の核となる公社林づくりを推進する。

2 事業計画

(1) 森林整備

ア 分収造林事業

事業別	計画数量	備考
保育事業 間伐 枝打 病虫害獣防除 環境林整備 事業地林分調査	100.00ha 10.00ha 100.00ha 100.00ha 一式	クマ、シカの獣害対策
施設事業 Ⅱ作業道開設 Ⅱ作業道拡幅・補修 Ⅲ作業道開設・補修	19,000m 200m 300m	幅員1.8m～2.5mの作業道 幅員1.8m～2.5mの作業道 幅員2.5m～3.0mの作業道

(2) 木材の生産および販売

ア 木材の生産

(ア) 分収造林事業

事業地名	伐採面積	木材生産量	伐採収益	備考
途中（花折）				
鍛冶屋（峯上谷1）				
鍛冶屋（峯上谷2）				
郷野（アセヒ）				
古川（大彦谷1）				

事業地名	伐採面積	木材生産量	伐採収益	備考
在原（セ戸）	42.00ha	7,100m ³	22百万円	
上開田（峠）				
高野（堂ノ後）				
杠葉尾（仙香）				
黄瀬（角子1）				
牧（糠流谷）				
杉谷（岩尾1）				
勅旨（石川谷）				

(i) 分収育林事業

事業地名	伐採面積	木材生産量	伐採収益	備考
永源寺溪流の森	4.00ha	364m ³	1百万円	

イ 木材の販売

滋賀県木材流通センターと連携し、年間を通じて安定的な木材生産が可能な強みを活かした価格交渉によって、より有利な販売先の確保に努める。輸出についても、積極的に情報収集を行い、拡大に向けて検討する。

滋賀県や市町と連携し、県産材利用住宅や公共施設をはじめとした非住宅建築物の木造化・木質化等に向けてびわ湖材の安定した供給に努める。

適正な木材の造材・仕分けにより需要に応じた木材販売に努め、中間土場（山土場）の確保による販売先への直送により物流コストの縮減を図り、一層の伐採収益の向上に努める。

林地残材を含めたC材についても、木質バイオマスエネルギー等としての活用のため積極的に供給する。

林業事業体等が計画的に事業へ参画できるよう木材生産情報等を早期に提供する。

(3) 財務状況の改善

ア 分収造林契約の変更・解約

分収割合の変更、契約期間の延長に係る契約変更については、令和3年度から令和7年度に契約期限を迎える事業地の土地所有者に対し集中的に交渉を進める。

不採算林の解約については、令和3年度から令和7年度に契約期限を迎える事業地の土地所有者に対し集中的に交渉を進めるとともに、将来にわたって明らかに採算が見込まれない森林について契約の解約を進める。

イ 受託事業等

事業名	受託先	事業内容
関西電力送電線下巡視路保守工事	山本電工株式会社ほか5社	巡視路等除草
中部電力鉄塔敷巡視路除草業務	株式会社シーテック	巡視路等除草
分収林施業転換推進業務	分収林施業転換促進滋賀県協議会	分収造林契約の解約および変更の推進活動

(4) 組織体制の改善

ア 人材の育成・確保

業務の効率化を推進するため、ICT分野に精通した人材の育成に努める。また、木材の生産や販売に向けて必要な知識・技術を習得するための研修等を実施し、人材育成を図る。

(5) 林業労働力対策事業

事業名	受託先	事業内容
林業労働力・担い手確保事業	滋賀県	相談指導業務、雇用情報収集・提供、コンサルタントによる相談、林業体験講習の実施
緑の雇用新規就業者育成推進事業	全国森林組合連合会	森林の仕事ガイダンスの開催
緑の雇用担い手対策事業	滋賀県森林組合連合会	林業事業者に対する監督・検査
森林組合人材育成事業	滋賀県	森林組合の森林施業プランナーの資質の向上を目的とした研修等の実施
林業労働力対策事業	—	林業労働力育成協議会の開催、全国支援センターへの参加
林業就業促進資金貸付事業	—	新たに林業に就業する者等に対しての林業就業促進資金の貸付

(6) その他経営の改善

ア 水源かん養をはじめとした公社林の多面的な価値および経営状況の発信

公社林における琵琶湖・淀川の水源かん養をはじめとした公益的機能の価値、森林整備や経営の状況等について、公社ホームページ等を通じ、土地所有者や社員、滋賀県をはじめとする琵琶湖・淀川流域の住民、企業等に対して情報の提供・発信を行う。

イ 地球温暖化防止に向けた取組の推進

滋賀県森林CO₂吸収量認証については、保育間伐や1回目の伐採が終了した事業地を対象に認証を取得し、公社林の貢献度の見える化を図る。

項 目	目 標
公 社 林 に お け る C O ₂ 吸 収 認 証 量	300t-CO₂

ウ 企業と連携した森林づくり等の促進

企業の森（琵琶湖森林づくりパートナー協定）制度の活用により、企業等と連携した森林づくりを進める。
また、公社林の環境への貢献として、脱炭素に取り組む企業との連携を進めるため、J-クレジット制度の新たなプロジェクト登録およびクレジットの認証・発行に向けて取り組む。

項 目	目 標
企業等と連携した森林づくりの取組数	3件
J - ク レ ジ ッ ト 認 証 量	300t-CO₂

エ 経営計画の進行管理

令和2年度の事業計画に対する実施状況等について、経営評価委員会の意見を踏まえて自己評価を行い、事業内容や実施方法の改善等を行う。

オ 関係者への支援要請と連携

保育事業、伐採事業等を計画的に推進していくため、滋賀県等に対し支援・協力の要請を行うとともに、森林組合をはじめとした林業事業者等との連携を進める。

収 支 予 算 書

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	16	16	—	
事業収益	73,761	123,800	△ 50,039	
受取補助金等	187,926	205,232	△ 17,306	
受取出資金	205,963	221,304	△ 15,341	
雑収益	1	1	—	
経常収益計	467,667	550,353	△ 82,686	
(2) 経常費用				
事業費	498,563	582,082	△ 83,519	
管理費	20,292	22,028	△ 1,736	
経常費用計	518,855	604,110	△ 85,255	
(うち人件費)	153,632	168,636	△ 15,004	
森林資産勘定振替前当期経常増減額	△ 51,188	△ 53,757	2,569	
森林資産勘定振替額	4,716	1,528	3,188	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 46,472	△ 52,229	5,757	
評価損益等計	—	—	—	
当期経常増減額	△ 46,472	△ 52,229	5,757	
当期一般正味財産増減額	△ 46,472	△ 52,229	5,757	
一般正味財産期首残高	54,276	90,989	△ 36,713	
一般正味財産期末残高	7,804	38,760	△ 30,956	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	—	—	—	
指定正味財産期首残高	10,000	10,000	—	
指定正味財産期末残高	10,000	10,000	—	
III 正味財産期末残高	17,804	48,760	△ 30,956	

令和2年度事業報告

一般社団法人 滋賀県造林公社

1 事業概要

「第2期中期経営改善計画（平成28年度～令和2年度）」に沿って各事業に取り組むとともに、「一般社団法人滋賀県造林公社の健全な経営の確保のための県の特別な関与に関する条例」（平成21年滋賀県条例）に基づき、令和3年度から5ヶ年のアクションプランである「第3期中期経営改善計画」を策定した。分収造林事業については、伐期に達した森林から伐採に着手するとともに、引き続き既植栽地の保育管理に努めた。

事業の実施に当たっては、公社林の公益的機能の持続的發揮に十分配慮した森林整備を行うとともに、収益性の高い木材の生産と販売を推進した。

また、分収造林契約の変更および解約については、森林の採算性判定・区分結果に基づき、土地所有者の方々に対する説明、協議を一層進めた。

2 事業実績

(1) 森林整備

ア 分収造林事業

事業別		計画	実績	備考
保育事業	間伐	85.00ha	29.75ha	うち12.26haは利用間伐
	枝打	50.00ha	67.77ha	
	病虫害獣防除	230.00ha	180.56ha	
	事業地林分調査一式		一式	
施設事業	Ⅱ作業道開設	7,500m	2,578m	
	Ⅱ作業道補修	800m	3,037m	

イ 利用間伐の推進

計画			実績			備考
数量	材積	販売収入	数量	材積	販売収入	
60.00ha	1,800.00m ³	9,000,000円	12.26ha	377.79m ³	2,192,545円	

(2) 木材の生産および販売

ア 木材の生産

(ア) 分収造林事業

事業地名	計画			実績			備考
	伐採面積	木材生産量	伐採収益	伐採面積	木材生産量	伐採収益	
羽栗 (中尾谷)				2.10ha	425.8m ³	2,577,920円	
途中 (花折)				3.68ha	862.6m ³	3,685,520円	

事業地名	計 画			実 績			備 考
	伐採面積	木材生産量	伐採収益	伐採面積	木材生産量	伐採収益	
鹿ヶ瀬 (小白谷)	54.00ha	9,600.0m ³	35,000,000円	1.97ha	339.1m ³	767,187円	
野口 (八代)				2.29ha	458.7m ³	1,185,723円	
麻生 (横谷)				1.83ha	492.9m ³	753,374円	
地子原 (木の本谷)				2.38ha	685.0m ³	1,135,177円	
麻生 (ヨスケ谷)				2.80ha	751.9m ³	1,666,874円	
杠葉尾 (仙香)				3.15ha	479.3m ³	1,129,051円	
畑 (東側1)				5.37ha	1,386.5m ³	7,133,806円	
神山 (焼地藏)				2.65ha	708.5m ³	2,788,041円	
塩野 (奥山)				2.17ha	269.6m ³	1,649,815円	
杉山 (東南)				2.80ha	572.9m ³	4,146,547円	
畑 (東側2)				3.47ha	809.5m ³	3,693,676円	
小川 (滝谷)				2.30ha	414.4m ³	2,592,683円	
田上森町 (砂尾)	—	—	—	—	103.3m ³	1,330,380円	令和元年度在庫分
麻生 (高月)	—	—	—	—	200.7m ³	10,230,623円	令和元年度在庫分
神山 (焼地藏)	—	—	—	—	129.9m ³	9,477,592円	令和元年度在庫分
杉山 (東南)	—	—	—	—	438.3m ³	16,472,208円	令和元年度在庫分

イ 木材の販売

滋賀県木材流通センターと連携し、年間を通じた安定供給の強みを活かした価格交渉により、有利な販売先の確保・開拓に努めるとともに、中間土場から需要先への直接搬入等による輸送の効率化を図ることで、収益性の高い販売に努めた。また、大津・南部地域木材供給協議会と木材利用協定を締結し、公共施設等へ

の公社材の利用促進を図った。

(3) 財務状況の改善

ア 分収造林契約の変更・解約

区 分	令和2年度末変更・解約率（面積ベース）
分収割合の変更に係る分収造林契約の変更	77.3%
不採算林に係る分収造林契約の解約	65.2%
契約期間の延長に係る分収造林契約の変更	96.0%

イ 森林資源の新たな活用

企業等と協働で森林づくりを進めることを目的に、新たに東近江ロータリークラブと琵琶湖森林づくりパートナー協定を締結し、本協定に基づき資金を受け入れるとともに、会員による森林保全活動を実施した。

また、森林の保全と「しがCO₂ネットゼロ」社会に向けた取組を推進することを目的に、株式会社日本旅行および日本電気硝子株式会社と「びわ湖・カーボンクレジット」パートナー協定を締結した。

ウ 受託事業等

事業名	受託先	事業内容		
		地先	内容	数量
関西電力送電線下 巡視路保守工事	山本電工株式会社 ほか5社	高島市ほか2市	巡視路等除草	一式
中部電力鉄塔敷 巡視路除草業務	株式会社 シーテック	東近江市ほか1町	巡視路等除草	一式
分収林施業 転換推進業務	分収林施業転換促進 滋賀県協議会	県内一円	分収造林契約の解約 および変更の推進活動	一式

(4) 組織体制の改善

ア 人材の育成・確保

滋賀もりづくりアカデミー主催の森林作業道研修に参加し、地形条件に合った効率的な路網配置について知識や技術の向上を図った。

(5) 林業労働力対策事業

事業名	受託先	計 画	実 績
林業労働力・担い手確保 事業	滋 賀 県	相談指導業務、雇用情報収集・提供、コンサルタントによる相談、林業への円滑な就労促進を図るための林業就業体験講習の実施	相談指導業務（相談人数23人、指導23回）、雇用情報収集・提供（ホームページ掲載）、コンサルタントによる相談（5回）
緑の雇用新規就業者育成 推進事業	全 国 森 林 組 合 連 合 会	森林の仕事ガイダンス（エリア開催）の開催	森林の仕事ガイダンスの開催（1回）

事業名	受託先	計画	実績
緑の雇用担い手対策事業	滋賀県森林組合連合会	林業事業体に対する監督・検査	林業事業体に対する監督・検査（16回）
森林組合人材育成事業	滋賀県	森林組合の森林施業プランナーを育成するための研修会および個別指導の実施	林業事業体の人材を育成するための研修（14回）
林業労働力対策事業	—	林業労働力育成協議会の開催、全国支援センターへの参加	林業労働力育成協議会の開催（1回）、全国支援センターへの参加
林業就業促進資金貸付事業	—	新たに林業に就業する者等に対する林業就業促進資金の貸付	貸付件数 0件

(6) その他経営の改善

ア 関係者への情報の提供・発信

公社事業についての理解の醸成を図るため、公社ホームページ等において、J-クレジット制度における取組や木材生産・販売等に関する情報の提供・発信を行った。

イ 経営計画の進行管理

外部有識者による経営評価委員会を設置し、令和元年度事業の経営評価を行った。

ウ 関係者への支援要請と連携

林業事業体および滋賀県が設置する「造林公社活動調整員」を対象に、令和2年度事業における優良事例や改善事項を共有し、関係者の育成や資質の向上に努めた。

正味財産増減計算書

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	16,179	16,011	168
事業収益	104,513,731	128,444,266	△ 23,930,535
受取補助金等	128,602,520	131,845,588	△ 3,243,068
受取出資金	221,304,000	211,795,000	9,509,000
受取寄付金	800,000	500,000	300,000
雑収益	798,749	2,848,585	△ 2,049,836
経常収益計	456,035,179	475,449,450	△ 19,414,271
(2) 経常費用			
事業費用	462,192,320	517,507,661	△ 55,315,341
管理費用	19,265,515	20,866,603	△ 1,601,088
経常費用計	481,457,835	538,374,264	△ 56,916,429
(うち人件費)	146,473,582	152,640,061	△ 6,166,479
森林資産勘定振替前当期経常増減額	△ 25,422,656	△ 62,924,814	37,502,158
森林資産勘定振替額	10,336,213	10,353,105	△ 16,892
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 15,086,443	△ 52,571,709	37,485,266
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	△ 15,086,443	△ 52,571,709	37,485,266
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
販売用森林資産評価損	-	1,414,650	△ 1,414,650
経常外費用計	-	1,414,650	△ 1,414,650
当期経常外増減額	-	△ 1,414,650	1,414,650
当期一般正味財産増減額	△ 15,086,443	△ 53,986,359	38,899,916
一般正味財産期首残高	76,055,168	130,041,527	△ 53,986,359
一般正味財産期末残高	60,968,725	76,055,168	△ 15,086,443
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産運用益	847	854	△ 7
一般正味財産への振替額	△ 847	△ 854	7
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	-
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	-
III 正味財産期末残高	70,968,725	86,055,168	△ 15,086,443

貸 借 対 照 表

令和 3 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	201,759,931	183,254,637	18,505,294
未収金	41,517,538	53,054,126	△ 11,536,588
販売用森林資産	—	5,328,249	△ 5,328,249
立替金	5,128	10,537	△ 5,409
流動資産合計	243,282,597	241,647,549	1,635,048
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	2,673,194	2,673,194	—
入社預り金引当資産	11,600,000	11,600,000	—
公社運営費填補積立資産	10,000,000	10,000,000	—
森林損害填補積立資産	119,105,497	118,561,720	543,777
借入金償還積立資産	39,159,426	37,882,649	1,276,777
森林づくり積立資産	21,800	5,000	16,800
吸収源整備促進積立資産	10,000	—	10,000
分収育林前受資産	2,101,035	2,100,857	178
育林前受引当資産	18,321,010	18,319,481	1,529
林業就業促進資金積立資産	400,511	527,966	△ 127,455
特定資産合計	203,392,473	201,670,867	1,721,606
(2) その他固定資産			
分収造林森林勘定	80,508,591,002	81,864,175,063	△ 1,355,584,061
分収育林立木勘定	19,460,012	18,889,012	571,000
分収育林樹木勘定	87,294,154	87,294,154	—
車両運搬具	4	4	—
什器備品	363,182	506,462	△ 143,280
ソフトウェア	215,280	444,420	△ 229,140
電話加入権	159,200	159,200	—
林業就業促進資金貸付金	—	60,000	△ 60,000
その他固定資産合計	80,616,082,834	81,971,528,315	△ 1,355,445,481
固定資産合計	80,819,475,307	82,173,199,182	△ 1,353,723,875
資産合計	81,062,757,904	82,414,846,731	△ 1,352,088,827
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	5,596,768	31,108,671	△ 25,511,903
預り金	645,861	705,515	△ 59,654
賞与引当金	9,554,000	9,443,000	111,000
次期返済予定林業就業促進資金借入金	187,500	187,500	—
流動負債合計	15,984,129	41,444,686	△ 25,460,557
2 固定負債			
退職給付引当金	3,908,017	3,280,770	627,247
入社預り金	11,600,000	11,600,000	—
社員借入金	18,612,112,446	18,649,938,207	△ 37,825,761
分収造林事業損失引当金	62,224,421,623	63,499,150,010	△ 1,274,728,387
分収育林事業損失引当金	13,334,023	12,763,023	571,000
分収育林前受金	4,600,766	4,600,766	—
育林前受金	16,881,186	16,879,657	1,529
預り分収育林樹木勘定	87,294,154	87,294,154	—
預り分収交付金	1,439,824	1,439,824	—
林業就業促進資金借入金	187,500	375,000	△ 187,500
林業就業促進資金繰越準備金	25,511	25,466	45

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
固 定 負 債 合 計	80,975,805,050	82,287,346,877	△ 1,311,541,827
負 債 合 計	80,991,789,179	82,328,791,563	△ 1,337,002,384
Ⅲ 正味財産の部			
1 指 定 正 味 財 産			
公社運営費填補積立資産	10,000,000	10,000,000	—
指 定 正 味 財 産 合 計	10,000,000	10,000,000	—
(うち特定資産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(—)
2 一 般 正 味 財 産			
(うち特定資産への充当額)	60,968,725	76,055,168	△ 15,086,443
(119,137,297)	(119,137,297)	(118,566,720)	(570,577)
正 味 財 産 合 計	70,968,725	86,055,168	△ 15,086,443
負債及び正味財産合計	81,062,757,904	82,414,846,731	△ 1,352,088,827